

達成度：H21.3.31(見込)の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

民生担当参事の目標（平成21年度）自己評価書

民生担当参事 矢部雄幸

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 住民活動の推進（住民協働課）</p> <p>住民が行う自由で自発的な公益活動を支援するとともにまちづくりに参画しやすい環境づくりを構築する上で住民活動を積極的に推進するために最高20万円の補助金を交付する他、住民活動団体交流会等を通じての行政主導ではない町民と協働のまちづくりの方向性を研究しています。</p>	4	住民活動団体交流会を通じて団体間の情報交換が活発になり交流サロンの設立運営にも貢献している。
<p>2 健康予防事業の実施（住民課・健康福祉課）</p> <p>ガン、心疾患、脳血管疾患の3大生活習慣病が増加し医療費が伸びる中、超高齢社会を迎える将来を見すえ、昨年から実施している特定健康診査や保健指導を引き続き実施する中で、順天堂大学等関係する機関と協議しながら「自分の健康は自分で守る」その為には自助努力が必要不可欠という基本理念が浸透していくよう目指します。</p>	4	<p>特定健康診査の受診率が平成20年度と比較して見込みで5%落ちているが、原因としては成人病の通院者は病院で同様の検査を受けていることや人間ドッグ利用者が増加していることにより減になったものと考えられる。</p> <p>なお、県及び全国平均は上回っているが今後も受診通知を透析者や介護度の高い対象者を除き個別に通知することにより引き続き受診率のアップを目指す。</p>
<p>3 環境美化事業にむけて（生活環境課）</p> <p>緑豊かで自然に恵まれている酒々井町を守るうえでゴミゼロ運動や不法投棄等監視員によるパトロールや散乱ゴミ収集の他、ボランティア団体による清掃活動を実施していく中、多発する産業廃棄物の不法投棄や残土問題に対してのパトロール等の指導強化をしていきます。その上で千葉県や警察等の関係機関との連携をより一層密にします。</p>	4	<p>不法投棄等監視員の定期パトロールや通報による処理を行っており一部の地域を除き美化に対する認識は高くなってきていると考えられる。</p> <p>また、産業廃棄物や残土に対しては県北総県民センターや警察と常に連絡を取り合いながら処理している。</p>

